



報道発表

令和3年2月17日
横浜税関

横浜税関における密輸摘発状況(令和2年)

過去最高の押収量を記録
～不正薬物総押収量1トンを超える～

1. 不正薬物

不正薬物^(*1)全体の摘発件数は431件(前年比13%増、全国の約6割)と増加。

押収量^(*2)は約1,265kg(同約12.8倍)と過去最高を記録し、**横浜税関史上初めて1トンを超え**、深刻な状況となっている。

国際郵便物(川崎外郵)からの摘発件数は403件であり、全国の総摘発件数の55%を占めた。

(*1) 覚醒剤、大麻、あへん、麻薬(ヘロイン、コカイン、MDMA等)、向精神薬及び指定薬物をいう
(*2) 錠剤型薬物を除いたもの

(1) 覚醒剤

摘発件数は14件(同55%減)と減少。

押収量は約301kg(同約5倍)と大幅に増加。

○南アフリカからの大型覚醒剤密輸事犯を摘発。

(2) 大麻

摘発件数は98件(同23%減)と減少。

押収量も約22kg(同34%減)と減少。

○大麻樹脂等(大麻リキッド等の大麻製品を含む。)の押収量(同約2.2倍)は増加。

(3) 麻薬

摘発件数は92件(同26%減)と減少。

押収量は約781kg(同約333倍)、1万7千錠(同約20倍)と大幅に増加。

○南米からの大型コカイン密輸事犯を2件摘発。

(4) 指定薬物

摘発件数は226件(同約2.3倍)と増加。

押収量は約161kg(同約45倍)と大幅に増加。

○中国からのシバガスを大量摘発。

2. 知的財産侵害物品

商標権を侵害するバッグや著作権を侵害するDVD等の知的財産侵害物品の密輸入事件を3件告発した。

密輸情報フリーダイヤル **0120-461-961**
E-mail:yokohama-mitsuyu110@customs.go.jp

連絡・問合せ先

横浜税関 調査部 特別審理官(第1担当)

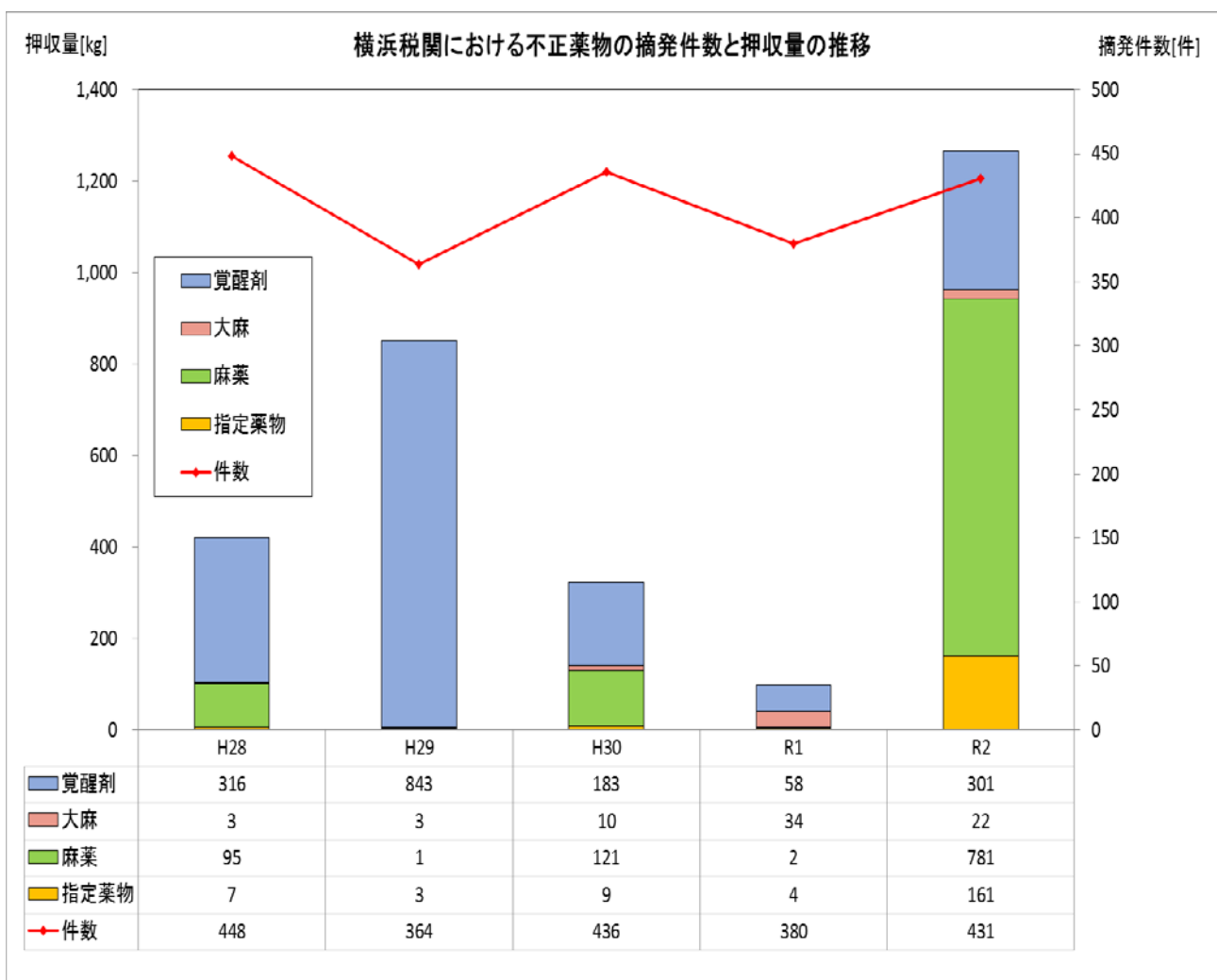
TEL045-212-6080

横浜税関における密輸摘発状況（令和2年）

1. 不正薬物

横浜税関での年間総押収量は約1,265kg（前年比約12.8倍）と過去最高を記録し、初めて1トンを超えた。不正薬物全体の摘発件数は431件（前年比13%増）と増加しており、6年連続で300件を超え、全国の約6割を占めるなど、依然として深刻な状況である。

海上貨物による覚醒剤及び麻薬の大規模密輸事犯の摘発が相次いだ。

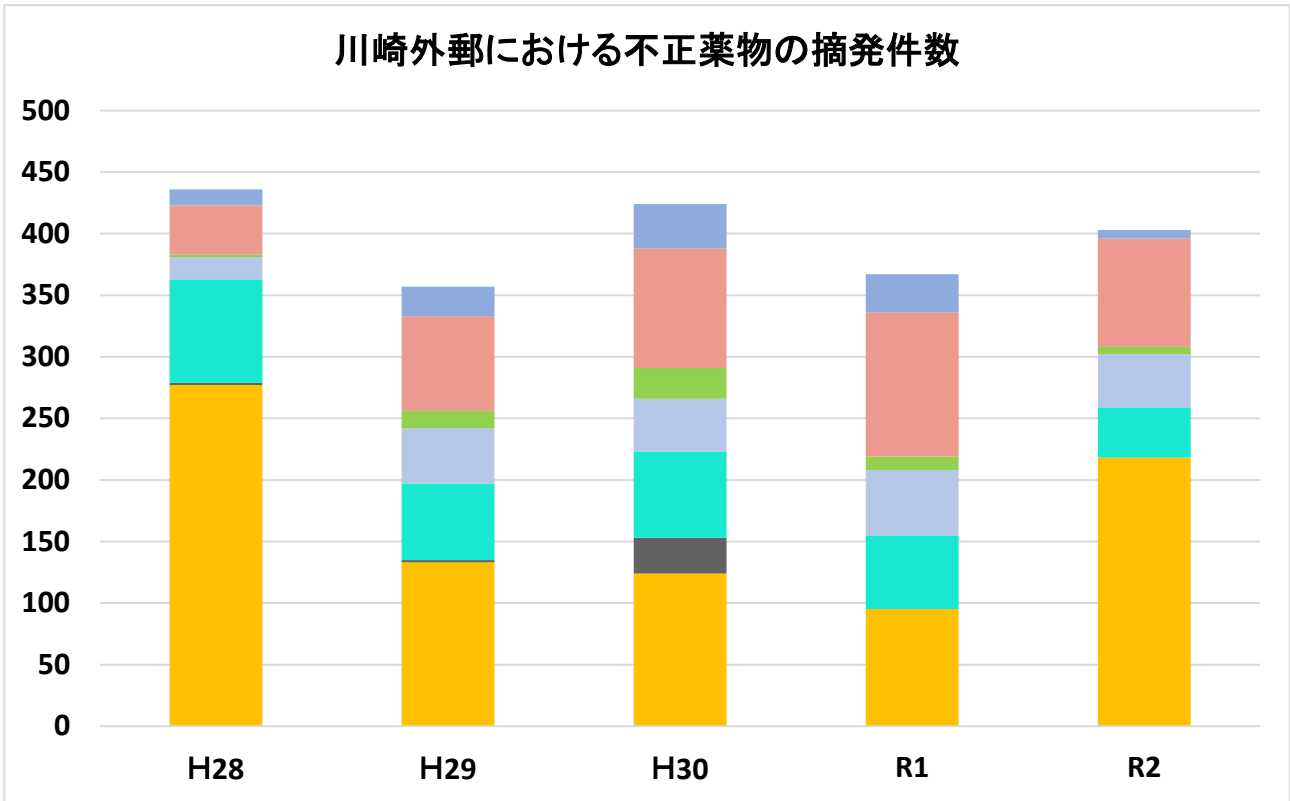


(注)

1. 令和元年は平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
2. 押収量に錠剤型薬物は含まない。
3. 端数処理のため数値が合わないことがある。
4. なお、指定薬物は平成27年4月に「輸入してはならない貨物」に追加された。
5. 令和2年の数値は速報値である。

国際郵便物からの摘発

川崎外郵便出張所における摘発件数は403件（前年比10%増）であり、全国の不正薬物摘発件数の55%を占める。



	H28	H29	H30	R1	R2	(件数)
覚醒剤	13	24	36	31	7	
大麻	40	77	97	117	88	
コカイン	2	14	25	11	6	
MDMA	18	45	43	53	43	
その他麻薬	84	62	70	60	41	
向精神薬	2	2	29	0	0	
指定薬物	277	133	124	95	218	
合計	436	357	424	367	403	

ここ数年、インターネットの闇サイトを利用した手口が多発している。従来どおり自己使用目的、営利目的のほか、SNSの広告などからの斡旋により違法薬物の受け取りのアルバイトを行う者を募集し密輸に加担させる手口が増加する等、不正薬物の密輸入形態の巧妙化が非常に深刻な状況となっている。

(1) 覚醒剤

覚醒剤事犯の摘発件数は14件（前年比55%減）と減少したが、海上貨物からの大量摘発があり、押収量は約301kg（前年比5倍）と大幅に増加した。

【事例1】南アフリカ共和国来海上貨物から大量覚醒剤を摘発

横浜港に到着し輸入申告された海上貨物（プラスチック射出成形機）内に隠匿された覚醒剤約237kgを発見・摘発した。（令和2年10月）



【事例2】旅客の携帯品に隠匿された覚醒剤を摘発

メキシコ合衆国から成田空港に到着した旅客4名のスーツケースに隠匿された覚醒剤計約22kgを摘発した。（令和2年9月）



(2) 大麻

摘発件数は 98 件（前年比 23%減）、押収量も約 22kg（前年比 34%減）と減少した。

大麻草の摘発が減少する一方で、大麻樹脂等（大麻リキッド等の大麻製品を含む。）の押収量は約 15 kg（前年比約 2.2 倍）と増加した。

【事例 1】 はちみつに偽装した液状大麻（大麻濃縮物）を摘発

米国から到着した国際郵便物から、はちみつに偽装された液状大麻計約4kgを相次いで発見・摘発した。（令和2年4月）

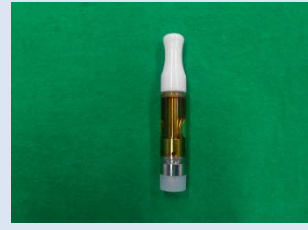


【事例 2】 カナダ来の大麻草を摘発

カナダから到着した国際郵便物から大麻草約880gを発見・摘発した。（令和2年6月）



【参考】大麻（摘発事例）



(3) 麻薬

摘発件数は92件（前年比26%減）と減少したが、南米来の海上コンテナによるコカインの大量摘発があり押収量は約781kg（前年比約333倍）と大幅に増加した。

【事例1】エクアドル来海上コンテナから大量のコカインを摘発

横浜港に到着した海上コンテナからコカイン約722kgを発見・摘発した。（令和2年4月）



【事例2】 ペルー来海上コンテナから大量のコカインを摘発

横浜港に到着した海上コンテナからコカイン約58kgを発見・摘発した。(令和2年2月)



【事例3】 国際郵便物に隠匿された大量のMDMAを摘発

オランダ王国から到着した国際郵便物2個を検査したところ、郵便物内に隠匿された麻薬であるMDMA合計約9,000錠を発見・摘発した。(令和2年1月)



【参考】 MDMA (摘発事例)



【参考】麻薬（摘発事例）



ケタミン



コカイン



25B-NBOMe



DMT



LSD



(4) 指定薬物

摘発件数は226件（前年比約2.3倍）と増加した。中国来国際郵便物によるシバガスの大量摘発があり、押収量も約161kg（前年比約45倍）と大幅に増加した。

【事例1】中国来国際郵便物に隠匿された指定薬物を摘発

中国から到着した国際郵便物から一酸化二窒素（通称：シバガス又は笑気ガス）を含有するボンベ約2万3千本（約156kg）を摘発した。（令和2年1月等）



【事例2】 オランダ王国来国際郵便物に隠匿された指定薬物を摘発

オランダ王国から到着した国際郵便物から3-MMC（約10g）を摘発した。（令和2年5月）



【事例3】 中国来国際郵便物に隠匿された指定薬物を摘発

中国から到着した国際郵便物から亜硝酸イソブチルを含有する液状物6本（計約105g）を摘発した。（令和2年4月）



【参考】 亜硝酸イソブチル、亜硝酸イソプロピル、亜硝酸イソペンチル（摘発事例）



2. 知的財産侵害物品

【事例1】著作権を侵害する物品

マレーシアから航空貨物により著作権を侵害するDVD600枚を密輸入しようとした日本人1名を告発した。(令和2年12月)



【事例2】商標権を侵害する物品

中国から国際郵便物により商標権を侵害するバッグ計41個を密輸入しようとした日本人3名を告発した。(令和2年4月)



【資料1】社会悪物品の摘発実績（全国・横浜）

種類	年	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年			前年比	
		横浜		横浜		横浜		横浜		横浜		対全国比	横浜	
		件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg		対全国比	件
覚醒剤	件	104	19	151	26	169	40	425	31	72	14	19%	17%	45%
	kg	1,501	316	1,159	843	1,159	183	2,587	58	800	301	38%	31%	514%
大麻	件	118	43	171	80	218	97	242	127	203	98	48%	84%	77%
	kg	9	3	131	3	156	10	82	34	116	22	19%	142%	66%
大麻草	件	81	34	115	49	128	45	110	47	86	42	49%	78%	89%
	kg	6	1	117	2	143	1	61	27	49	8	16%	79%	28%
大麻樹脂等	件	37	9	56	31	90	52	132	80	117	56	48%	89%	70%
	kg	3	2	13	1	13	9	21	7	68	15	22%	324%	220%
あへん	件	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	kg	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	182	106	170	121	225	143	209	125	163	92	56%	78%	74%
	kg	121	95	82	1	161	121	656	2	821	781	95%	125%	33324%
	千錠	1	1	2	2	32	20	61	1	90	17	19%	148%	2051%
ヘロイン	件	6	6	6	3	8	7	5	2	2	1	50%	40%	50%
	kg	0	0	70	0	1	0	17	0	0	0	72%	0%	39%
コカイン	件	12	4	24	14	58	27	52	11	27	8	30%	52%	73%
	kg	119	95	10	1	153	116	638	2	818	781	95%	128%	38814%
MDMA等	件	27	18	48	45	59	44	67	53	74	43	58%	110%	81%
	kg	1	0	0	0	5	5	0	0	2	0	10%	432%	65%
	千錠	1	1	2	2	32	20	61	1	90	17	19%	148%	2245%
ケタミン	件	20	3	18	7	17	8	26	11	18	5	28%	69%	45%
	kg	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	63%	244%	1351%
その他麻薬	件	117	75	74	52	83	57	59	48	42	35	83%	71%	73%
	kg	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6%	423%	48%
	千錠	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	65%	30%	90%
向精神薬	件	11	3	17	2	38	30	6	-	2	1	50%	33%	全増
	kg	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	千錠	2	2	4	0	26	18	0	-	1	1	98%	460%	全増
指定薬物	件	477	277	275	135	221	126	165	97	293	226	77%	178%	233%
	kg	19	7	8	3	17	9	14	4	168	161	95%	1203%	4548%
合計	件	892	448	784	364	871	436	1,047	380	733	431	59%	70%	113%
	kg	1,650	421	1,380	851	1,493	323	3,339	99	1,906	1,265	66%	57%	1284%
	千錠	3	2	6	2	58	38	61	1	91	19	20%	149%	2175%
(参考)使用回数	万回	5,405	-	4,638	-	4,427	-	10,957	-	5,482	-	-	50%	-

銃 砲	件	4	1	7	1	8	2	-	-	3	1	33%	全増	全増
	丁	4	1	19	2	10	3	-	-	3	1	33%	全増	全増
うち拳銃	件	4	1	6	1	7	1	-	-	3	1	33%	全増	全増
	丁	4	1	18	2	9	2	-	-	3	1	33%	全増	全増
拳銃部品	件	-	-	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.令和元年は、平成31年1月から令和元年12月を示す。以下同じ。
 2.税関が摘発した密輸入事犯のほか、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
 3.覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
 4.大麻樹脂等は、大麻樹脂のほか、大麻キッド・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
 5.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
 6.(参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
 (覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)
 7.端数処理のため数値が合わないことがある。
 8.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
 9.令和2年の数値は速報値である。

【資料2】不正薬物の密輸形態別摘発件数（全国・横浜）

（件）

形態別	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		前年比
		横浜		横浜		横浜		横浜	横浜		
航空機旅客等による密輸	176	1	214	1	243	3	389	1	70	5	500%
国際郵便物を利用した密輸	640	437	526	359	557	426	520	376	556	418	111%
商業貨物等を利用した密輸	60	9	36	3	58	6	127	3	107	8	267%
航空貨物等	49	0	32	0	46	0	121	0	95	0	-
海上貨物等	11	9	4	3	12	6	6	3	12	8	267%
船員等による密輸	16	1	8	1	13	1	11	0	0	0	-
合 計	892	448	784	364	871	436	1047	380	733	431	113%

（注）航空機旅客等には、航空機乗組員を含み、船員等には、洋上取引、船舶旅客を含む。また、商業貨物等には、別送品を含む。

【資料3】不正薬物の仕出国別摘発件数（横浜）

仕出国等	中国	米国	オランダ	台湾	スロバキア	英国	カナダ	オーストリア	スイス	ドイツ	その他	合計
摘発件数（件）	99件	75件	74件	69件	21件	18件	14件	12件	8件	8件	33件	431件
（うち国際郵便物）	（99件）	（72件）	（74件）	（69件）	（21件）	（17件）	（14件）	（12件）	（8件）	（8件）	（24件）	（418件）
構成比（%）	23.0%	17.4%	17.2%	16.0%	4.9%	4.2%	3.2%	2.8%	1.9%	1.9%	7.7%	100.0%